

尚円王生誕 600 年祭 プレイベント第1弾 “尚円太鼓”



広報 IZENA いぜん



今月号の主な内容
県議会土木環境委員会が視察
いぜんな尚円王まつり
モズグ種の生育
シマグ行事

伊是名 仲田 諸見内花 勢理客

	男	女	計	世帯数	計	先月比
	159	158	317	164	819人	△2
	200	213	413	223	738人	1
	257	186	443	235	1,557人	1
	101	84	185	84	791	-
	102	97	199	85		

村の人口 【計 1,557人】 平成26年7月31日現在

平成26年
No.523

9

村のホームページ

<http://vill.izena.okinawa.jp>



歴史の島 自然の宝庫 ハブのいない伊是名島

楽しみにしていた「くがにまつり」 ～特別養護老人ホームチヂン園～



8月23日（土）チヂン園で“くがにまつり”が催され、入所している方や家族関係者、多くの村民が舞台余興などを楽しんだ。台風の影響で延期となっていたが、2年ぶりの開催に施設関係者は胸をなで下ろした。舞台芸を観覧したチヂン園のおじいさん、おばあさんは、それぞれ名前入りのうちわを手にはしゃぎ。家族や親戚との会話も弾み、この日は少し夜更かししたようです。



県議会土木環境委員会が伊平屋・伊是名両村を視察



仲田港の港湾事情を視察する一行



県議会土木環境委員会と村関係者による協議

7月24日から25日にかけて沖縄県議会土木環境委員会は、伊是名村及び伊平屋村において、陳情箇所を含めた同委員会の所管事務に関する調査を行った。

委員会一行は24日に伊平屋村視察後、25日は本村を訪れ、産業支援センターにおいて村長、議長、関係課長等と本村の概要聴取や意見交換を行った。この席には沖縄県土木建築部の職員も同席し、本村でこれまで実施した事業や今後の予定などが説明された。

陳情には仲田港港内静穏度対策や若者定住型集合住宅の整備も含まれており、意見交換終了後には、陳情に係る調査のため、仲田港や村営住宅などを視察した。



地域包括支援センター便り 9

自分自身のために介護予防の生活を送りましょう！

生活不活性病の原因を防ぐために、日常の介護予防の生活習慣が重要になります。

介護予防は自分らしい生活をつづけるために！

「自分で出来ることは自分で行うこと」

「動かし続けること」「使い続けること」

これからの人生を楽しむために今日からできることがあります。

「体力をつける」「健康的に食べる」

「口と歯の健康を守る」「新しいお付き合い」



☆出前講座のご案内☆

多くの方に認知症についての理解を深めていただくため、お近くの公民館などに講座や座談会の出前をいたします。お気軽にお申し込みください！

☎包括支援センター
45-2336

→伊是名村では、「鶴亀」運動教室、願寿大学など介護予防教室を行っておりますので、是非ご参加ください。体を動かせば食欲もわきます。体と心の元気の源です。

シニア世代応援！

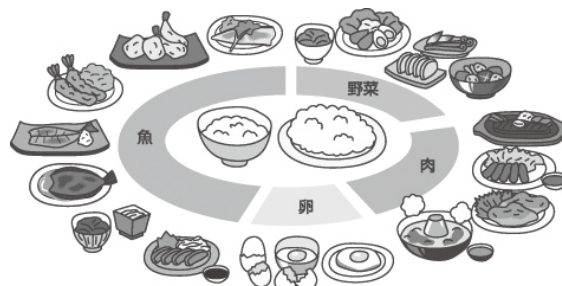
東江栄養士からワンポイントアドバイス

食が細くなったり、食欲不振はないですか？

暑い日が続いていますが、食事はとれていますか？

シニア世代の方の中には、加齢に伴い食が細くなったり、食欲がなく食事を抜いたりするなどにより、低栄養気味な方が見られます。低栄養状態になると免疫力や抵抗力が落ちやすくなります。

食欲がないときは、好きな物を食べたり、少しずつ多くの種類がとれる料理にしましょう。体調が悪くなければ、食事の前後に体操や散歩など軽い運動をしてみましょう。



○食中毒にも気をつけてください。(十分に火を通すなど) ○熱中症や脱水予防のために、水分補給も忘れずに！



「逆田」で稲刈り

夏休みに入り1週間経った、7月30日(水)「逆田」で子どもたちが稲刈り体験を行った。4ヶ月前に植えた稲は、梅雨や台風の影響を受けながらも力強く生長し稲穂をつけていた。子どもたちは、少し倒れかかった稲を丁寧に集めながら刈り取り、昔ながらの脱穀機を使用し稲穂の実を取り分けた。収穫した米はみんなで分け合いました。



秋の全国交通安全運動

9月30日(火)は「交通事故死“ゼロ”を目指す日」



実施期間：平成26年 9月21日(日)～9月30日(火)

～運動の基本「子どもと高齢者の交通事故防止」～

●夕暮り時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止(特に、反則処理定率等の指導や指導員・自警団活動の励み) ●定時の帰路のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ●飲酒運転の厳禁 ●二輪車の交通事故防止(特に、若年者を含めたマナーアップの推進)

沖縄県・沖縄県交通安全推進協議会

平成26年秋の交通安全県民運動ポスター

和太鼓 & ダンス

パフォーマンスフェスティバル

～2015年・尚円王生誕600年祭～
プレイベント第1弾



全国で活躍中の
「はやと」も出演し、
圧巻のパフォーマンス!!!

来年、尚円王が誕生して600年の節目を迎えるにあたり、尚円王生誕600年祭と題して様々な催しが企画されている。その第1弾として、尚円王まつりの前日(8月15日)に県内外から和太鼓やダンス芸能団体が集結し前夜祭が行われ、力強いパフォーマンスを披露した。その中で、本村からも尚円太鼓が出演し、集まった観衆の前で存在感をアピールした。来年に向け、益々活躍が期待される。



最年少でも先輩達に劣らず披露した



地元尚円太鼓也大活躍!



出演者総出でダンスを楽しむ



力強さと愛嬌のある獅子も登場

“いぜな尚円王カップ”開催

8月23日(土)、24日(日)の二日間、臨海ふれあい公園グラウンドにおいて、第15回いぜな尚円王カップ少年サッカー大会が開催された。今年は尚円王まつりの一週間後に行われ、島外からも多数のチームが参加。炎天下のなか、選手達は優勝めざして頑張っていました。



優勝した田場FC

第15回

いぜな尚円まつり



ちびっ子から大人まで楽しくカヌー体験



各字対抗ハーリー大会優勝の勢理客チーム



沖釣り大会では大物が釣れた!!



伊禮俊一のライブで観客も盛り上がる



のど自慢大会優勝の漁協チーム



数々のパフォーマンスを披露した大道芸人Kei



地元の想いを込めて～ナークニー大会～



まつりの大取は宮城武碩民謡ショー

8月16日(土)、17日(日)の二日間、臨海ふれあい公園及び周辺会場において、第15回いぜな尚円まつりが開催され、各種イベントで賑わった。昼の部では、シーカヤック体験や恒例の職域ハーリー大会では各字対抗戦も行われた。夜の部は、尚円王まつり初司会の泉&やよいが、舞台出演者や観客にツッコミをするなど会場を盛りあげた。今年も大人気の琉神マブヤーショーや、第1回いぜなナークニー大会など各種舞台芸が行われ、集まった多くの観客も大満足の二日間となった。



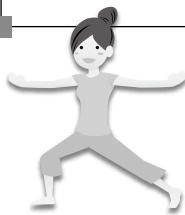
お知らせ

保健センターより JOY♪BEAT参加募集のお知らせ

誰でも気軽に楽しくレッスンに参加できます

動きがわかりやすく、丁寧な解説のついた映像で、初心者にも安心して参加できるエクササイズです。いろんなプログラムが用意されているので気軽に充分楽しめます。からだを動かし日々の運動不足を解消しましょう！

日 時：毎週木曜日
(水曜日の時もあります)
場 所：保健センターホール
時 間：午後7時30分から8時30分まで



動きやすい服装とタオル持参でお越し下さい♪

お問い合わせ先：保健センター
Tel 45-2137



お知らせ

『全国一斉!法務局休日相談所』の開設

法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員が無料で相談をお受けします。相談内容についての秘密は固く守りますので安心して相談してください。

日 時 平成26年10月5日(日) 正午～午後4時
場 所 沖縄県立博物館 1階講座室(那覇市おもろまち3丁目1番1号)
相談内容 ①不動産(土地・建物)登記、相続(遺言)、土地の境界トラブル、
商業(会社・法人)登記
②戸籍(結婚、離婚、養子縁組など)、帰化、成年後見
③供託(地代、家賃の弁済供託など)
④人権問題(いじめ・体罰・近隣とのトラブル・DVなど)



問合せ先 那覇地方法務局総務課 098-854-7951 (相談所開設当日の問合せ先: 090-3078-1017)

お知らせ

第30回記念 やんばるの産業まつり

日 時 平成26年10月11(土)～12日(日) 午前10時～午後8時 ※屋内は午後7時まで
場 所 名護市21世紀の森体育館

「ホップ!ステップ!ジャンプ!やんばるの地域力 大・集・合 ～地産・地消・他消～」をメインテーマに「第30回記念やんばるの産業まつり」が名護市21世紀の森体育館をメイン会場に開催いたします。

やんばるを代表する秋のイベントとして、やんばる特産品の展示即売などやんばる自慢が一堂に大集合。県外特別出店や龍神マブヤーショーなど各種ステージイベント盛沢山。

10月11日・12日は、やんばるの産業まつりへ。

駐 車 場 名護市民会館及び名護漁港臨時駐車場(会場までシャトルバス運行)

問 合 せ やんばるの産業まつり実行委員会 090-8357-4433

お知らせ

今帰仁テレビ中継局(乙羽岳)を受信している皆様へ

総務省 九州・沖縄地域テレビ受信者支援センター(デジサポ)からの重要なお知らせです。

平成26年10月27日(月)から、地上デジタル放送のチャンネルが変更になります。デジタルテレビの多くには自動的にチャンネル設定を行う機能がありますので**基本的に設定等は不要**です。

映らなくなった場合は、テレビ受信機の「チャンネル再設定」をする必要があります。



NHK総合……………リモコン番号(1) 17chから38chに変わります。

NHKEテレ……………リモコン番号(2) 13chから40chに変わります。

琉球放送……………リモコン番号(3) 14chから34chに変わります。

沖縄テレビ放送……………リモコン番号(8) 15chから32chに変わります。

琉球朝日放送……………リモコン番号(5) 16chから42chに変わります。

お問い合わせは、【チャンネル変更コールセンター】まで、ご連絡願います。

 **0120-922-303**

受付時間 平日 9:00~21:00 土日祝 9:00~18:00

※IP電話などで上記番号につながらない場合は、03-4321-0770 まで。

お知らせ

危険物取扱者試験



☆試験日 平成26年12月7日(日)

☆試験の種類 甲種、乙種(第1類~第6類)、丙種

☆試験会場 琉球大学、北部農林高等学校、那覇工業高等学校

宮古工業高等学校、八重山農林高等学校、久米島高等学校

☆願書受付期間 平成26年10月24日(金)~10月31日(金)

☆願書配布先 各消防本部予防課、沖縄県宮古事務所総務課、沖縄県八重山事務所総務課、

(一財)防試験研究センター-沖縄県支部

※電子申請できます。ホームページをご覧ください!! <http://www.shoubo-shiken.or.jp>

【願書提出先・問合せ先】(一財)消防試験研究センター-沖縄県支部

〒900-0029 那覇市旭町116-31自治会館6階 TEL 098-941-5201



お知らせ

平成26年度自衛官等募集案内

募集項目	受付期間	試験日	受験資格	試験会場
防衛大学校学生 (男女)	平成26年9月5日(金) ~9月30日(火)	平成26年11月8日(土) 及び9日(日)	18歳以上21歳未満の男女	水産会館(那覇市前島)
防衛医科大学校 医学教育部 医学科学生	平成26年9月5日(金) ~9月30日(火)	平成26年11月1日(土) 及び2日(日)	18歳以上21歳未満の男女	水産会館(那覇市前島)
防衛医科大学校 医学教育部 看護学科学生	平成26年9月5日(金) ~9月30日(火)	平成26年10月18日(土)	18歳以上21歳未満の男女	水産会館(那覇市前島)

問い合わせ 沖縄地方協力本部 名護地域事務所 名護市城1-12-13

TEL 0980-52-4064(FAX兼用) 携帯 pco-naha5@willcom.com

H P <http://www.mod.go.jp/pco/okinawa/>

次年度生産に向け“モズク種”生育が始まる ～モズク生産者 諸見豊次さん～

本村主要生産物のモズク養殖を続けて40年以上で、現役生産者では最高齢となる諸見豊次さん（内花区）が早くも来年のモズク生産に向けて始動している。諸見さんが8月のこの時期に行っているのはモズク種の生育だ。

しかし、種の生育には、衛生的な設備や時間とコストがかかるため、村内でも数名しか行っていない。モズク種は天然に着生することもあるが効率が悪く、現在ほとんどの生産が種を購入して網に種付けを行うことが多い。そのような厳しい現状においても、長年にわたりモズクを生産し続けてきた諸見さんは、種の生育に情熱を傾ける。

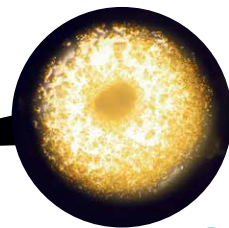
自前でつくった培養所にはモズクの種となる組織を育てるフラスコ、空気を注入するブローア設備や生育状況を確認する顕微鏡などが備えられている。温度は一定に保たれ、衛生状態も良い。海水を熱し、消毒された液のなかで培養された組織は、数週間かけてモズク種へと成長する。

長年培った技術により、4種類の種を収穫時期に合わせて、生育を早めたり遅らせたりもできるという。「顕微鏡をのぞいて成長している姿が確認できるたびに嬉しく感じる。大変だけど、子どもを育てるのと一緒にだよ。」と、苦勞して成長させた種を前にして誇らしげに語った。

秋にはこの成長した種がモズク生産者へ渡り、5枚ほど重ねられた網に種付けされる。その後、さらに成長すると海で1枚ずつに本張りし養殖されることになる。



▲培養はこの小さなシャーレから始まる



顕微鏡で見た
シャーレに培養されている
モズクの細胞



▲全体的に黒く塊ができ、種となる

培養過程を説明する▶
諸見さん



*なお、諸見豊次さんは7月1日の村制施行75周年記念式典において経済産業功労を受賞しました。



悪魔を追い払う棒を準備!

シヌグ行事



玄関から土足で入り台所から出て行く(諸見区)



夏休みも終盤入りした8月13日(旧暦7月18日)、村内各集落では悪魔払いと村の繁栄、五穀豊穡、健康祈願としての年中行事の一つであるシヌグが行われた。選ばれた男の子達が



家々をまわり、棒で玄関の床や縁側などを「ウナザーレ、ウナザーレ、ホイホイ」とかけ声をかけながら叩き、悪いものを追い払った。

我が家のニューフェイスです。よろしくね

かいせい
内田 海晴 くん(二男)
平成26年7月7日生 父: 雄二 母: 亜梨沙

いちる
末吉 一琉 くん(長男) ホ ティ ミ ト
平成26年8月1日生 父: 元 母: HO THI MI THO

かいり
馳 海莉 ちゃん(二女)
平成26年8月22日生 父: 正樹 母: 優子

こう
高良 洸 くん(三男)
平成26年8月25日生 父: 直樹 母: ひかる



9/15 月・敬老の日

20 土・彼岸入り

21 日・幼小合同運動会

23 火・秋分の日

30 火・カジマヤー



9 月下旬の
行事予定